トムス　プリウス　リヤアンダースポイラー

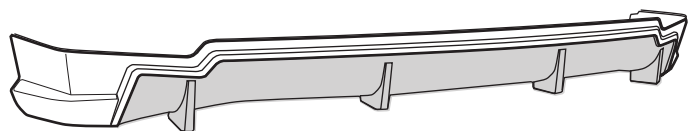
このたびは、トムス リヤアンダースポイラー（以下リヤアンダースポイラー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。
本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種　本製品は以下の車種に対応しています。（2009年9月現在）

適応車種
プリウス（ＺＶＷ３０）G･S･Lグレード（ツーリングセレクション含む）　２００９（Ｈ２１）年５月～

取り付け上のご注意　以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

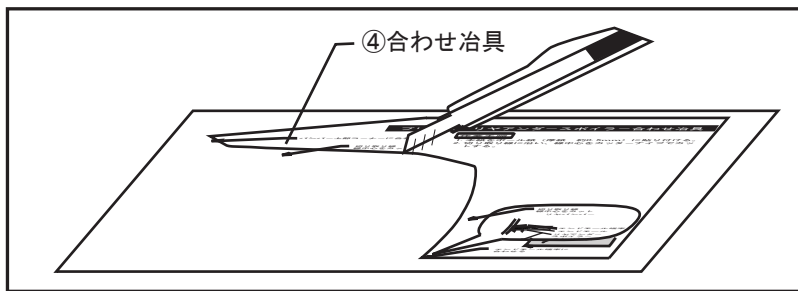
1. リヤアンダースポイラー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
   リヤアンダースポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
2. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
3, 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
   （詳しくは「リヤアンダースポイラー素地品の塗装手順」を参照の事）
   ⇒塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行ってください。＊60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
4. ビス取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
5. 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（２４時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
   両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
6. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
7. リヤアンダースポイラー装着により、標準バンパーより全長が１０mm長くなり、地上高が１３mm低くなります。
8. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としています。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
9. 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品　本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

①リヤアンダースポイラー ×１ヶ

②ゴムスペーサー×4ヶ
（ｔ2mm）

③タッピングスクリュー ×4ヶ
（4mm）

④合わせ治具 ×1ヶ

取付手順

1. ④合わせ治具をボール紙（厚紙ｔ0.5mm程度）に貼り付け、切り取り線に沿い、線中心をカッターナイフでカットする。

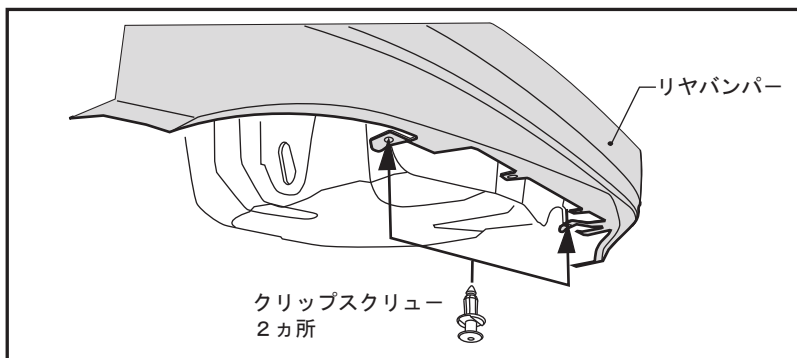
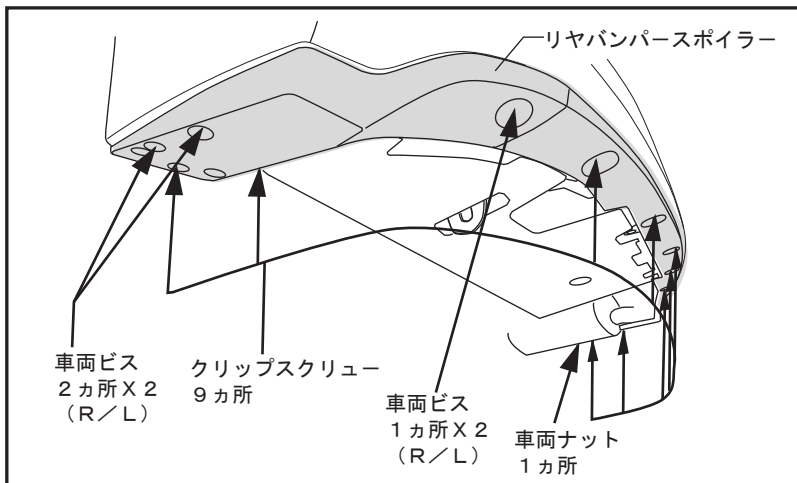
2. 純正リヤバンパースポイラー装着車はリヤバンパースポイラー下面のクリップスクリュー９ヶ所、車両ビス６ヶ所、車両ナット１ヶ所を外し、リヤバンパースポイラーを取り外す。（再使用しない）

アドバイス

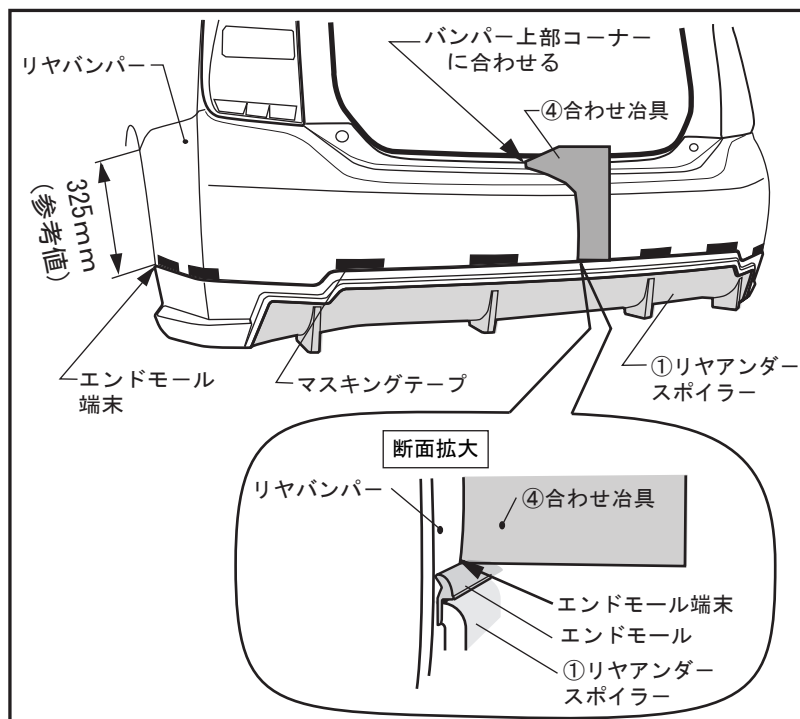
詳細は整備解説書を参照する。

3. バンパー下側のクリップスクリューを２本外す。（左図参照）

アドバイス

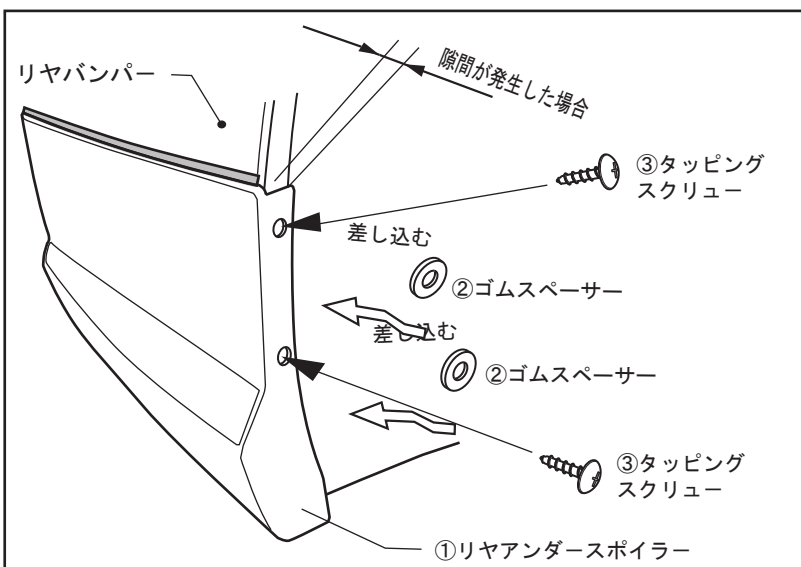
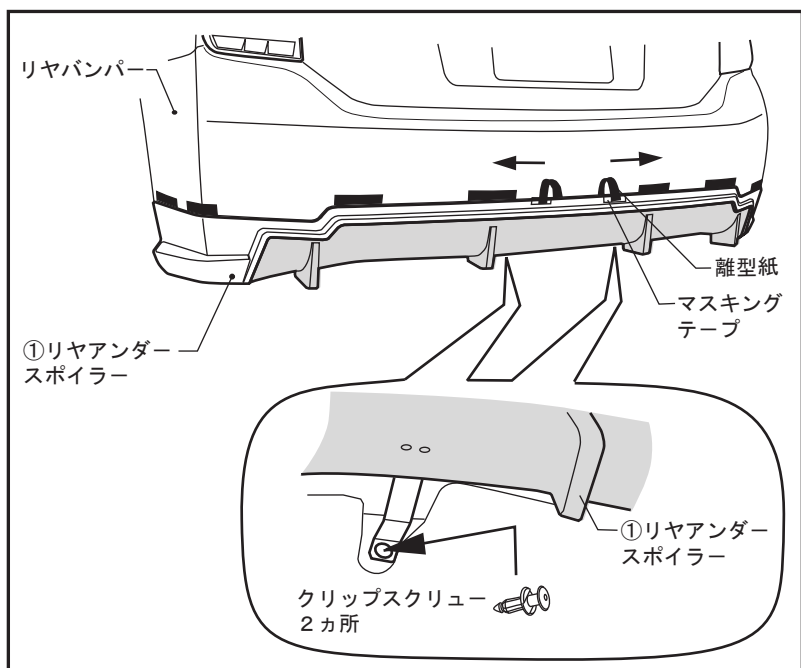
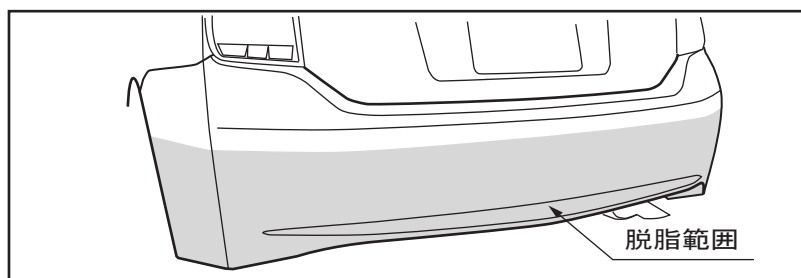
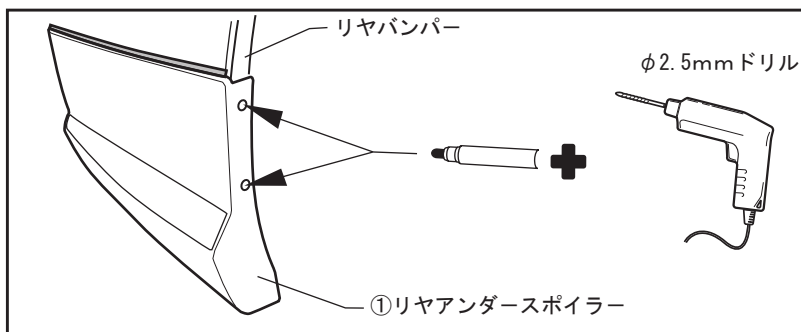
取り外したクリップスクリューは再使用する。

4. ①リヤアンダースポイラーをバンパーにあてがい、④合わせ治具を使用し位置決めを行う。クリップスクリューを再使用し下側２ヶ所仮止めをする。（左図寸法参照）

アドバイス

ガムテープでスポイラーを固定すると作業が容易になる。

5. ①リヤアンダースポイラー全体が下がらないように取り付け位置を確認し、タッチ面アウトラインをマスキングテープでマーキングする。

注意

左図の指示寸法とマフラー部の位置を左右確認する。
マーキングが正しく行なわれないと、リヤアンダースポイラーが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。

6. 取付け位置を合わせてマーキングし、①リヤアンダースポイラーを一度外してφ2.5mmの穴を２ヵ所あける。（次図参照）

7. リヤバンパーのゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。（左図参照）

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

8. ①リヤアンダースポイラーの両面テープ離型紙を50㎜程剥し、リヤアンダースポイラー表面側に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

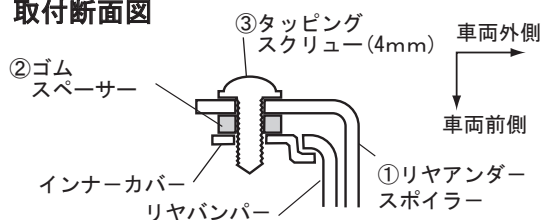
9. ①リヤアンダースポイラーをバンパーにあてがい、クリップスクリュー２ヶ所、③タッピングスクリュー４ヶ所仮止めをする。
車両中央からタイヤ側に向かってテープ離型紙を引き抜きながら圧着をする。（左図参照）

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディーに付かない様に気を付けて作業を行う。

両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/㎠)〕で行なう。

10. 全てのクリップスクリュー、③タッピングスクリューを増し締めし、リヤアンダースポイラーを固定する。

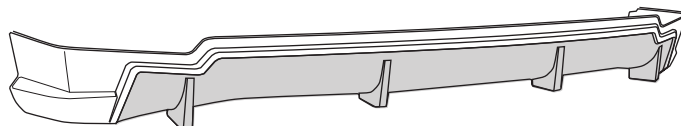
アドバイス

リヤアンダースポイラーの増し締め作業の際にフェンダーアーチ部に隙間が発生する場合は、②ゴムスペーサーを取り付ける。

フェンダーアーチ部のタッピングスクリューを締めすぎると、破損、変形の原因となります。また、圧着された両面テープに隙間を発生させる原因となる恐れがあります。

（お問い合わせ先）
㈱トムス
TEL　03-3704-6191
月～金　ＡＭ9：00～ＰＭ5：00

リヤアンダースポイラー　素地品の塗装手順

構成部品

①リヤアンダースポイラー　×１ヶ

②ゴムスペーサー×4ヶ
（ｔ2mm）

③タッピングスクリュー　×4ヶ
（4mm）

④合わせ治具　×1ヶ

⑤プライマー　×1ヶ

⑥エンドモール　×各１ヶ
（ブラック、グレー）

Ⅰ塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
   スポイラー中央下部を半艶黒色で塗り分け塗装を行う。塗りわけ部分は下図参照。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行なう。

本製品はＡＢＳ樹脂製のため適切な塗料を
使用する。

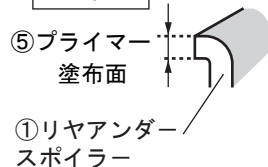
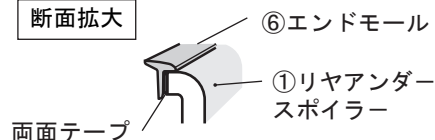
60度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

Ⅱモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、モールを貼り付ける部分を脱脂し、⑤プライマーを塗布する。

プライマーが塗装面に付着すると、塗装を
傷める為はみ出し等に気を付けて作業する。

2. 下図の要領で⑥エンドモールの離型紙を剥がしながら貼り付ける。

モールの圧着の際は、49N（5kgf/㎠）以上で
圧着する。

プリウス　リヤアンダースポイラー合わせ治具

作業手順

1. 本紙をボール紙(厚紙 t 0.5mm程度)に貼り付ける。
2. 切り取り線に沿い、線中心をカッターナイフでカットする。

バンパー上部コーナーに合わせる

切り取り線
線中心をカット

切り取り線
線中心をカット

不要部分

エンドモール端末に
合わせる